



満水の白川ダム・犬黒取水塔

第 1 期経常賦課金の納入期限は 7 月 15 日です。

(納期限が土・日曜日・祝日に当たるときは、最後の休日の翌日が納期限になります。)

口座振替契約の方は、6 月末と 7 月 16 日に口座振替を予定しておりますので、いずれかで口座引き落としが出来ますよう残高をご確認ください。

〈目 次〉

理事長あいさつ.....	2	平成25年度特別会計予算.....	11
通常総代会開催.....	3	平成25年度特別会計予算,伝言板	12
通常総代会 来賓祝辞.....	4~5	新規土地改良事業.....	13
平成23年度決算報告.....	6~7	協定、施設見学.....	14
平成23年度財産目録、平成24年度補正予算.....	8	表彰、維持管理委員委嘱城交付、通水安全祈願祭、 新維持管理組合長、施設調整員名簿.....	15
平成25年度賦課額一覧表・平成25年度決済金一覧表...	9	お願い、事務局構成、お知らせ.....	16
平成25年度一般会計・特別会計予算.....	10		

平成24年度 通常総代会挨拶

理事長 高橋 昭一



挨拶する高橋理事長

平成二十四年度の白川土地改良区通常総代会を開催するにあたり一言ご挨拶を申し上げます。総代各位には何かとご多用のところ多数ご出席をいただきまして大変ありがとうございます。

また、原田川西町長をはじめご来賓の方々にも年度末のご公務多忙の中ご臨席を賜り、日頃の本区に対するご支援・ご指導を賜り御礼を申し上げます。

さて、今年の冬も大雪・寒波と大変厳しい年となりましたが、除雪や雪下ろしなど大変ご難儀をされたことと思います。このところようやく春の兆しが感じられる季節となりましたが、まだまだ積雪量も多く早急な天候の回復・雪解けを願うものでございます。

昨年の用水でありましたが、春作業の遅れにより代掻き用水の延長等の対応をしながら前半は順調に経過しましたが、七月からはあのような猛暑と干天続きとなり、白川ダムの貯水量が東北で一番先に底を尽き、渇水対策会議で二回にわたり取水制限が要請され、落水期までの用水確保を図るべく苦渋の受け入れをしたところであります。

減水の中での管理ということで、組合員の方々には大変なご不便とご苦労をお掛けしましたが、最後まで被害を出すこともなく平年以上の作柄と品質を

確保でき安堵したところであります。

ダム開設以来、白川の水は切れないの神話が崩れ、この反省に立ち今後は早期から流入・放流量等の貯水状況の把握に努め、ダムとの連携を密にしながら早期の対応をしていきたいと考えております。

農政であります。政権が交代し土地改良事業予算等も復活・増額される見込みであります。TPPについては前のめりの政権から慎重派の政権に変わったはずが、安倍総理のアメリカ訪問により近々の参加表明が確実視されております。

アメリカに媚びを売るのが、一部大企業の拝金主義を見ているのかわかりませんが、農は国の礎として食糧生産のみならず環境や集落機能等、多面的に社会に貢献されておりますし、他にも医療や保険など国民生活に多大な影響があると言われております。極度の合理主義、全てが自己責任の狩猟民族アメリカと、集団生活を旨とし自然崇拜の心穏やかな農耕民族日本とは共に相容れないものがあると思います。今日のこの時間、JAの阻止全国集会在東京で行われていると報道がありました。この運動が農産物価格維持の為の農家のエゴとしてとられることの無いよう、国民全体の理解と支持を得られる運動となることにより、その声が必ずや関係者に届くものと信じるものであります。

二十五年度の事業であります。本区の業務は用水の安定供給と施設の整備管理と農業の効率化の為の基盤づくりある事に鑑み、積極的に取り組んでまいります。

継続地区のこうずくは、面工事の最終年に入り一〇〇ヘクタールが大型圃場に生まれ変わり、キャベツ等の新規作物導入により所得の向上、営農集団の拡充による担い手の確保など意欲的な取り組みは、

周辺地区のモデル的立場にあります。

基盤整備新規地区として、宮地地区の約七〇ヘクタール、調査地区では大塚西部地区の約一五〇ヘクタールと谷地地区の約二五ヘクタール、その他説明会を求められているところが大塚・犬川地区等で面積で五〇〇ヘクタールほどであり、当分続くと思われます。

その他の新規事業として東沢地区の飯坂ため池整備事業、飯豊町椿地区の小水力発電調査設置事業等の事業申請の採択をお願いするものであります。

また、維持管理においては農業体質強化基盤整備事業として二十三・二十四年度分で七箇所行いましたが、二十五年度は五箇所六千万円を計画しています。又、飯豊町の農地防災事業への参加もあり、近年かつてない事業量を計画したところですが、地元の強い要望であったり、将来への投資であり、条件の良い補助事業でありますので今を好機と捉え積極的に取り組んでまいりたいと思っております。ご協力をいただきます山形県、関係市町、特に事業を多く抱えられる川西町様にはよろしくお願いをするものであります。

最後になりますが、日々変化する情勢の中で農は国の大元として将来にわたり当地区が緑豊かな田園風景を醸し出し、農業地帯としての基盤を強固なものにする為、今こそチャンスと捉え、総代をはじめとする組合員の皆様・役員・職員が信頼関係を密にし、目的を共有しながら前に進めていきたいと思っておりますので、本日提案をさせていただきます事業案を慎重審議の上、ご承認下さるようお願いを申し上げます。

平成二十四年度

通常総代会開催

全議案原案どおり可決

平成二十四年度通常総代会が、去る三月十二日午後一時三十分より本区事務所に於いて開催されました。総代定数五十名中四十四名が出席し、来賓に山平吉弘置賜総合支庁産業経済部西置賜農村整備課技術主幹、原田俊二川西町長、那須宗一長井市農林課長、伊藤敏英飯豊町産業振興農林整備室主査のご臨席をいただきました。

議長には、飯豊町大字椿松山孝市総代が選任され、全議案原案通り可決されました。

議事

- 報第一号** 平成二十三年事業報告の承認について
- 認第一号** 平成二十三年一般会計歳入歳出決算書の承認について
- 認第二号** 平成二十三年特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出決算書の承認について
- 認第三号** 平成二十三年特別会計償還事業歳入歳出決算書の承認について
- 認第四号** 平成二十三年特別会計かんがい排水事業歳入歳出決算書の承認について
- 認第五号** 平成二十三年特別会計基盤整備事業歳入歳出決算書の承認について
- 認第六号** 平成二十三年特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出決算書の承認について
- 認第七号** 平成二十三年特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出決算書の承認について
- 認第八号** 平成二十三年特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出決算書の承認について

- 認第九号** 平成二十三年特別会計特別積立金歳入歳出決算書の承認について
- 認第十号** 平成二十三年特別会計基本財産積立金歳入歳出決算書の承認について
- 認第十一号** 平成二十三年財産目録の承認について
- 認第十二号** 専決処分した事件の承認について
- 議第一号** 平成二十四年度特別会計基盤整備事業歳入歳出第三回補正予算(案)について
- 議第二号** 平成二十四年度政策公庫資金(農林水産事業)の借入金額の変更について
- 議第三号** 平成二十五年度事業計画の議決について
- 議第四号** 新規土地改良事業の施行申請について(宮地地区、飯坂地区)
- 議第五号** 新規土地改良事業の施行申請について(谷地地区、大塚西部地区、白川地区)
- 議第六号** 土地改良施設維持管理適正化事業資金の拠出議決について
- 議第七号** 定款の一部改正(案)の議決について
- 議第八号** 規約の一部改正(案)の議決について
- 議第九号** 平成二十五年度一般会計賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- 議第十号** 平成二十五年度役員報酬額及び総代、役員費用弁償額の議決について
- 議第十一号** 平成二十五年度一般会計歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第十二号** 平成二十五年度一時借入金金の議決について
- 議第十三号** 平成二十五年度特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第十四号** 平成二十五年度特別会計償還事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- 議第十五号** 平成二十五年度特別会計償還事業歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第十六号** 平成二十五年度特別会計かんがい排水

事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について

議第十七号 平成二十五年度特別会計かんがい排水事業歳入歳出予算(案)の議決について

議第十八号 平成二十五年度特別会計基盤整備事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について

議第十九号 平成二十五年度特別会計基盤整備事業歳入歳出予算(案)の議決について

議第二十号 平成二十五年度政策公庫資金(農林水産事業)の借入及び償還方法の議決について

議第二十一号 平成二十五年度一時借入金金の議決について

議第二十二号 平成二十五年度決済金の額の議決について

議第二十三号 平成二十五年度特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出予算(案)の議決について

議第二十四号 平成二十五年度特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出予算(案)の議決について

議第二十五号 平成二十五年度特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出予算(案)の議決について

議第二十六号 平成二十五年度特別会計特別積立金歳入歳出予算(案)の議決について

議第二十七号 平成二十五年度特別会計基本財産積立金歳入歳出予算(案)の議決について

議第二十八号 平成二十五年度加入金の額の議決について



質問する井上南総代



質問する五十嵐敏博総代

来賓祝辞



原田俊二 川西町長

川西町長 原田俊二 挨拶

本日は白川土地改良区の平成二十四年度通常総代会、誠におめでとうございます。

総代の皆様には常日頃より地域農業振興の為に指導力を発揮していただき、心から感謝を申し上げます。

只今、理事長よりお話がありましたように私も白川ダムが枯れることは無いと強く信じておりました。それが昨年夏の渇水で二〇％を割るのではないかと心配された状況になり、水がなければ生活、更には農業というものが成り立たないという事をつくづく実感し、水は資源という事を改めて感じたところであります。

併せて異常気象というものが当たり前になってきているという事、三年連続の豪雪という事もありますが夏の猛暑も続いておりました。これらの事からも水を資源として捉えて進行管理をしっかりやっていかなければと強く感じたところです。

その水の守りを担っていただいている白川土地改

良区の皆様、そして総代の皆様には心から敬意を表したいと思えます。

これも先ほど理事長から触れられましたが、今日の新聞の一面広告にJ AグループのTPPに対する意見書が載っております。農業の分野だけでなく食の分野だけでなくのお話がありました通り、我々は医療、更には公共事業を担っているわけであり

す。今、例えば地元の企業を守るために普通は競争入札になるわけですが、指名競争入札という形で地元の業者の育成をしているわけです。しかしそういった保護的な競争はならない、もしくは市場を開放しろという事になれば世界中のTPPに参加する国の建設業者が参加できるような市場になってしまいます。入札参加資格も今度は英文で書かなくてはならないのか、不利益を被れば国を超えて企業の利益を追求するために訴訟を起こせるといふISD条項といふものもあります。

そういう状況下で果たして市場原理が優先される仕組みが本当に我々にとって幸せなのかという事もあり、それらを踏まえ私自身はTPP参加交渉に反対という立場を貫きたいと思っております。これからの流れでありますから様々な課題をみんなで議論しあいながらより良いものに施策提言をしていきたいと思っております。

また、先ほど理事長から積極的な事業の推進をとの提案をいただきました。川西町にとっては大変大きな課題であります。

こうづく地区が完成を迎えることになり、宮地地区がスタートいたします。又いろいろと調査、更には議論も進んでおります。人・農地プランも併せてですが、将来の農業・農村の姿をどうしていくのか

という意味では投資をしていかなければいけないと思っております。

その為にも、きれいで管理しやすい圃場整備をして経営が成り立つような仕組みを作り、担い手を育て守っていくという事は我々にとって大きな課題と捉えているところです。

川西町は圃場整備が早かったという事もあり再整備を求められているところが白川管内では一〇〇〇ヘクタール、更には米沢平野管内でも一〇〇〇ヘクタール近くあり、今後二〇〇〇ヘクタールの圃場整備を検討していかなければと捉えております。単純に計算すると一〇アールで百五十万とすると二〇〇〇ヘクタールですから三百億くらいになるのでしょうか。三百億を整備するにはその一〇％としても三十億を町としては負担していくという事になります。それも大きな課題であります。

私共としましては農業が大きな産業として羽ばたき、そして地域の活力を担っていたく事が大きな夢であり希望でありますので、皆様方の活躍・活動をしっかり支える役割を今後とも継続してまいります。

結びになりますが、白川土地改良区の益々のご発展とご参会の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、総代会の挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。



議長 松山孝市氏

来賓祝辞



山平技術主幹 山平技術主幹を代読する祝辞

置賜総合支庁産業経済部長 丸山 潔 挨拶

西置賜農村整備課山平でございます。本日別途公務によりまして丸山が欠席しております。部長から祝辞を預かってまいりましたので、代読させていただきます。

白川土地改良区の平成二十四年度通常総代会の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

白川土地改良区の高橋理事長はじめ役員の方々、総代の皆様には日頃から農業農村整備事業への推進など県が勧めている諸施策に対し多大なるご理解とご協力を賜り心から御礼を申し上げます。

この一年間を振り返ってみますと、春の爆弾低気圧・夏には記録的な少雨と暑さが続き、そして三年続きの大雪と大変厳しい気象条件が続きました。特に夏場の少雨の為、土地改良区の水瓶である白川ダムが完成以来の渇水となりました。ダムからの用水補給が非常に限られた中で、土地改良区の役職員をはじめ組合員の皆様のきめ細やかな水管理より乗り切ってこられた事に深く敬意を表するものであります。

す。

さて、農業農村整備事業の予算の状況でございますが、国の予算は平成二十二年度に大幅に削減され、その後も同じ水準で推移していましたが、平成二十五年度につきましては対前年度比で一二三%の伸びとなっております、先ごろ成立しました緊急経済対策に基づく大型補正予算を合わせた十五ヵ月予算としてみますと、約五千九百億円が計上されており、激減以前の平成二十一年度の水準となっております。

一方、県の平成二十五年度の耕地公共事業予算は対前年度比で一〇四%の約九十八億円を計上しており、来年度は国の緊急経済対策による補正などと合わせまして競争力の高い経営体の育成に向けて基盤整備と水田畑地化二期対策を推進していくとともに農業水利施設の長寿命化対策や農地防災事業の着実な実施による地域防災対策の強化を図ってまいります。

ご承知のように県では、平成二十一年度に策定しました農林水産業元気再生戦略に基づき農林水産業を基点とした産出額三千億円を目指して官民の枠を超えて施策を展開しているところです。今年度がその最終年度となっております。現時点ではまだ最終結果は明らかになっておりませんが、現行戦略の基準年度である平成十九年度から平成二十年度までの農業産出額の伸びは、規模が異なる北海道に次ぐ全国第二位とこれまで取り組んできた成果は着実に表れております。

現在、平成二十五年度をスタートとする次期戦略が年度末までの予定で策定中であり、豊かな地域を支える競争力の高い農林水産業の振興を共通目標に食産業王国山形を目指していくこととなっております。

生産基盤整備に関して申し上げますと、基盤整備を契機とした園芸作物の新たな産地形成と地域農業を牽引する大規模な経営体の育成に向けた基盤の整備を推進していくこととしております。

白川土地改良区内のこうぞく地区においては既に基盤整備を契機としてキャベツなどの土地利用型作物の産地形成に向けた取り組みが進められております。そして宮地地区など周辺の地域におけるこうぞくづくに続く整備も取り組んでいくとお聞きしているところであります。

県といたしましては、こうした先進した取り組みを強力に推進していくと共に二年前の東日本大震災を教訓とし、ため池などの決壊被害の防止・軽減の為の対策や再生可能エネルギーの導入を推進し、豊かで強靱な農村地域の創出を図ってまいります。

今後とも市や町と連携しながら皆様と一緒に取り組んでまいりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

結びになりますが、白川土地改良区の益々のご発展をご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。本日は誠にありがとうございます。



平成24年度通常総代会

平成23年度 会計決算の報告

一般会計

歳入合計 232,417,252円

組合費	81.74%	189,972,167円	平成23年度賦課金
助成金	0.43%	1,000,000円	市町より
補助金	7.09%	16,479,000円	維持管理適正化事業
雑収入	2.58%	6,000,378円	過年度賦課金、手数料等
繰越金	6.16%	14,318,717円	前年度より
繰入金	1.13%	2,631,990円	各特別会計より
不動産収入	0.87%	2,015,000円	土地・建物賃貸料
財産収入	0.00%	0円	

歳出合計 207,427,177円

事務所費	41.27%	85,594,834円	総代・役員費、事務費等
維持管理費	43.66%	90,570,125円	維持管理費
区債及び借入金	0.03%	71,877円	一時借入利子
財産費	9.57%	19,846,000円	退職給与基金、特別積立金、基本財産積立金
負担金	5.48%	11,344,341円	法定負担金、その他負担金
選挙費	0.00%	0円	

繰越額 24,990,075円

特別会計

歳出合計 26,387,016円

基幹水利施設管理事業

歳入合計 26,387,016円

基幹水利施設管理事業
26,387,016円

基幹水利施設管理事業
26,387,016円

繰越額 0円

歳出合計 21,358,656円

償還事業

歳入合計 51,253,675円

区債及び借入金
21,226,666円

助成金
9,244,836円

繰越金
23,831,972円

繰入金
10,923,584円

繰出金 131,990円

賦課金
6,599,587円

雑収入 653,696円

繰越額 29,895,019円

歳出合計 42,034,081円

かんがい排水事業

歳入合計 43,071,697円

事業費
31,028,550円

区債及び借入金
9,822,240円

賦課金
8,286,836円

補助金
19,087,000円

繰越金
15,675,513円

事務費 1,183,291円

雑収入 22,348円

繰越額 1,037,616円

白川左岸地区

基 盤 整 備 事 業

歳出合計 18,516,599円

歳入合計 19,299,243円

事務費 3,836,060円		分担金及び負担金 5,672,829円	
	事業費 2,238,218円	区債及び借入金 2,630,162円	

市町村地区

賦課金 3,917,098円	区債及び借入金 5,528,000円			
	補助金 110,000円			
	受託料 1,984,500円			
	繰越金 1,549,282円			
	雑収入 2,024,106円			

	事業費 3,738,330円
事務費 401,000円	

宮地地区

		補助金 2,695,000円	
賦課金 686,225円	区債及び借入金 805,000円		雑収入 32円

繰越額 782,644円

歳出合計 0円

地区除外等処理決済金

歳入合計 18,536,578円

--

繰越額 18,536,578円

	繰越金 16,048,280円
--	--------------------

決済金
2,484,553円

雑収入 3,745円

歳出合計 2,407,000円

職員退職給与基金積立

歳入合計 85,883,796円

退職給与金 2,407,000円

繰越額 83,476,796円

	繰越金 75,788,011円
--	--------------------

繰入金
10,000,000円

雑収入 95,785円

歳出合計 0円

役員退任慰労金積立

歳入合計 1,483,982円

--

繰越額 1,483,982円

繰入金 446,000円	納付金 446,000円	繰越金 591,803円
-----------------	-----------------	-----------------

雑収入 179円

歳出合計 0円

特 別 積 立 金

歳入合計 41,266,438円

--

繰越額 41,266,438円

事務所修繕及び備品積立金 36,910,344円

研修費積立金 4,356,094円

歳出合計 0円

基 本 財 産 積 立 金

歳入合計 223,298,185円

--

繰越額 223,298,185円

財政調整基金 75,672,909円	事業積立金 147,625,276円
-----------------------	-----------------------

平成23年度 財産目録

【資産】

【負債】

(単位：円)

摘 要			金 額	摘 要			金 額
流動資産			453,416,730	長期負債			242,424,761
	現金及び預金	預 金	56,705,354		借 入 金	日本政策金融公庫	192,890,519
	未 収 入 金	未収賦課金、使用料	27,728,397			全国土地改良資金協会	1,052,000
	特 定 資 産	各 種 積 立 金	144,763,794			山形おきたま農協	48,482,242
	基 本 財 産	出 資 金 等	224,219,185				368,061,979
固定資産			101,259,439	短期負債	積 立 金	地区除外等処理決済金	18,536,578
	土 地	事務所敷地他	55,912,792			職員退職給与基金積立金	83,476,796
	建 物 設 備	事務所、設備	39,803,262			役員退任慰労金積立金	1,483,982
	機 械 器 具	機 械、車 両	2,883,634			特 別 積 立 金	41,266,438
	備 品	机、事務機器	2,659,751			基本財産積立金	223,298,185
資 産 合 計			554,676,169	負 債 合 計			610,486,740

平成24年度 会計別補正予算総括表

(単位：千円)

◎ 一 般 会 計 (第1回)

歳 入

歳 出

款	既決予算	補正予算	比 較		款	既決予算	補正予算	比 較	
			増	減				増	減
3. 補 助 金	10,680	32,510	21,830		1. 事務所費	95,410	96,910	1,500	-
6. 繰 越 金	8,000	24,990	16,990	-	2. 維持管理費	89,850	127,170	37,320	-
計	259,835	298,655	38,820	-	計	259,835	298,655	38,820	-

◎ 一 般 会 計 (第2回)

歳 入

歳 出

款	既決予算	補正予算	比 較		款	既決予算	補正予算	比 較	
			増	減				増	減
					2. 維持管理費	127,170	127,170	-	-
計	298,655	298,655	-	-	計	298,655	298,655	-	-

◎ 特別会計基盤整備事業 (第1回)

歳 入

歳 出

款	既決予算	補正予算	比 較		款	既決予算	補正予算	比 較	
			増	減				増	減
1. こうずく地区	32,180	35,180	3,000		1. こうずく地区	32,180	35,180	3,000	-
計	36,840	39,840	3,000	-	計	36,840	39,840	3,000	-

◎ 特別会計基盤整備事業 (第2回)

歳 入

歳 出

款	既決予算	補正予算	比 較		款	既決予算	補正予算	比 較	
			増	減				増	減
1. こうずく地区	35,180	40,180	5,000		1. こうずく地区	35,180	40,180	5,000	-
計	39,840	44,840	5,000	-	計	39,840	44,840	5,000	-

◎ 特別会計基盤整備事業 (第3回)

歳 入

歳 出

款	既決予算	補正予算	比 較		款	既決予算	補正予算	比 較	
			増	減				増	減
1. こうずく地区	40,180	71,280	31,100		1. こうずく地区	40,180	71,280	31,100	-
計	44,840	75,940	31,100	-	計	44,840	75,940	31,100	-

平成25年度 賦課額一覧表

第一期賦課期日 5月15日：納入期限 7月15日

第二期賦課期日 5月15日：納入期限 11月15日

◎一般会計

(単位：円)

会計種別	10 a 当り賦課総額	第一期賦課額	第二期賦課額
経常賦課金	4,800	4,800	-
	2,880 (6/10 地区)	2,880	-

◎特別会計(償還事業)

(単位：円)

会計種別	10 a 当り賦課総額	第一期賦課額	第二期賦課額	前年との比較
豊里地区	5,800	-	5,800	-

柳沢地区は地元負担が完了いたしました。

◎特別会計(かんがい排水事業)

(単位：円)

会計種別	10 a 当り賦課総額	第一期賦課額	第二期賦課額	前年との比較
白川左岸地区	1,500	-	1,500	-

◎特別会計(基盤整備事業)

(単位：円)

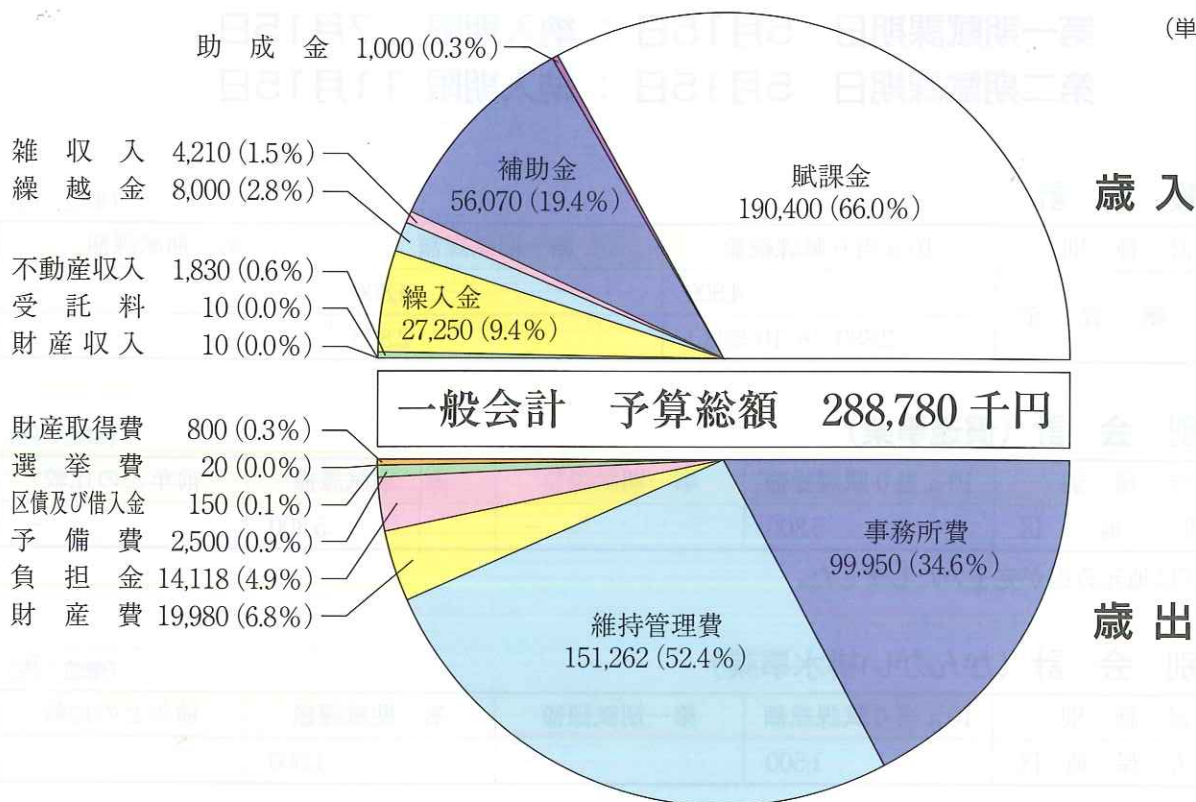
会計種別	10 a 当り賦課総額	第一期賦課額	第二期賦課額	前年との比較
こうずく地区	4,600	-	4,600	+100
宮地地区	4,800	-	4,800	+3,200
谷地地区	1,500	-	1,500	+1,500
大塚西部地区	600	-	600	+600

平成25年度 地区除外等決済金額一覧表

事業種別	m ² 当り決済金額
国営土地改良事業	維持管理 73 円 06 銭
国営附帯県営土地改良事業	維持管理 16 円 23 銭
一般	維持管理 4 円 54 銭
一般 (6/10 地区)	維持管理 2 円 72 銭
白川左岸地区	ストックマネジメント事業 2 円 25 銭
	新農業水利システム保全対策事業 7 円 28 銭
豊里地区	事業 94 円 01 銭
こうずく地区	調査 0 円 63 銭
	事業 108 円 10 銭
宮地地区	調査 3 円 18 銭
	事業 111 円 67 銭

平成25年度 一般会計予算のあらまし

(単位：千円)



平成25年度 特別会計予算総括表

(単位：千円)

歳入

◎ 特別会計基幹水利施設管理事業

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
基幹水利施設管理事業	16,410	17,000	基幹水利施設管理事業	16,410	17,000
管理体制整備促進事業	11,667	10,460	管理体制整備促進事業	11,667	10,460
計	28,077	27,460	計	28,077	27,460

歳入

◎ 特別会計償還事業

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
賦課金	3,306	3,904	繰出金	870	21,835
助成金	46,683	57,379	区債及び借入金	81,736	93,526
雑収入	14,221	14,765			
繰越金	11,226	29,843			
繰入金	7,160	9,460			
財産収入	10	10			
計	82,606	115,361	計	82,606	115,361

歳入

◎ 特別会計かんがい排水事業 (白川左岸地区)

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
賦課金	7,930	8,075	事務費	1,540	1,560
繰越金	929	1,024	事業費	920	1,140
雑収入	101	101	区債及び借入金	6,500	6,500
計	8,960	9,200	計	8,960	9,200

歳 入

◎ 特別会計基盤整備事業

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
1. こうずく地区	42,650	71,280	1. こうずく地区	42,650	71,280
賦課金	4,500	4,360	事務費	3,850	5,100
区債及び借入金	31,500	56,600	事業費	6,260	8,630
補助金	220	330	分担金及び負担金	31,650	56,750
受託料	3,600	9,000	区債及び借入金	890	800
繰越金	2,300	700			
雑収入	530	290			
2. 宮地地区	12,016	4,660	2. 宮地地区	12,016	4,660
賦課金	3,510	1,100	事務費	3,010	740
区債及び借入金	3,375	2,100	事業費	4,850	3,680
補助金	110	1,400	分担金及び負担金	3,525	-
受託料	5,000	-	区債及び借入金	631	240
繰越金	20	59			
雑収入	1	1			
3. 谷地地区	6,361	-	3. 谷地地区	6,361	-
賦課金	360	-	事務費	240	-
区債及び借入金	3,230	-	事業費	6,090	-
補助金	2,770	-	区債及び借入金	31	-
雑収入	1	-			
4. 大塚西部地区	17,401	-	4. 大塚西部地区	17,401	-
賦課金	900	-	事務費	630	-
区債及び借入金	7,125	-	事業費	16,730	-
補助金	9,375	-	区債及び借入金	41	-
雑収入	1	-			
計	78,428	75,940	計	78,428	75,940

歳 入

◎ 特別会計地区除外等処理決済金

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
決済金	1,000	1,000	繰出金	10	17,200
繰越金	5,200	18,000	積立金	6,200	1,810
雑収入	10	10			
計	6,210	19,010	計	6,210	19,010

歳 入

◎ 特別会計職員退職給与基金積立

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
繰入金	10,000	10,000	給与金	104,300	94,300
繰越金	94,000	84,000			
雑収入	300	300			
計	104,300	94,300	計	104,300	94,300

歳 入

◎ 特別会計役員退任慰労金積立

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
繰入金	560	560	給与金	3,744	2,624
納付金	560	560			
繰越金	2,620	1,500			
雑収入	4	4			
計	3,744	2,624	計	3,744	2,624

歳 入

◎ 特 別 会 計 特 別 積 立 金

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
事務所修繕及び備品積立金	40,570	39,570	事務所修繕及び備品積立金	40,570	39,570
研 修 費 積 立 金	7,275	6,275	研 修 費 積 立 金	7,275	6,275
計	47,845	45,845	計	47,845	45,845

歳 入

◎ 特 別 会 計 基 本 財 産 積 立 金

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
財 政 調 整 基 金	85,740	80,740	財 政 調 整 基 金	85,740	80,740
事 業 積 立 金	183,890	186,454	事 業 積 立 金	183,890	186,454
計	269,630	267,194	計	269,630	267,194

伝言板 こんな時は必ず届出をお願いします!!

- 農地を売買、交換、贈与したとき ○農地を賃貸借又は解約したとき
○農業者年金などにより経営を移譲するとき ○組合員が亡くなられたとき

「組合員資格得喪通知書」の提出をお願いします。

☆組合員の交替については「組合員資格得喪通知書」の提出義務があります。

- 農地を転用するとき（田を宅地等にする場合）
○公共事業等（道路改修、河川改修等）により農地が買収されたとき

「地区除外申請書」「農地転用等の通知」の提出をお願いします。

地区除外については決済金を納入していただくことになります。

☆公共機関（農業委員会・法務局等）で手続きを行っても、土地改良区に届出がなければ台帳、賦課等の変更は行われませんので必ず届出をお願いします!!

- 自動口座振替について組合員の交代に伴い口座の変更があったとき

「貯金口座振替依頼書（変更）」の提出をお願いします。

☆賦課金の納入には自動口座振替をご利用ください。お手続きは改良区でお願いします。

取扱金融機関は山形おきたま農業協同組合と山形銀行です。

担当 総務課賦課徴収係

- 土地改良施設を出入り口に利用するとき
○家庭排水や浄化槽処理水を水路に放流するとき

「土地改良財産他目的使用承認申請書」の提出をお願いします。

- 公共下水道、集落排水処理施設等に接続したとき

「土地改良財産他目的使用中止届」の提出をお願いします。

☆平成21年4月より、個人住宅への進入路、個人住宅の浄化槽排水の他目的使用を新規申請する場合、使用料・手数料を承認時一括前納していただくこととなりました。以前より使用されている場合は更新手続きのご連絡をいたしますのでご来所願います。その際に使用料についてご説明いたします。

担当 管理課維持管理係

○新規土地改良事業に係る賦課金について

今年度より大塚西部地区、谷地地区について調査事業が始まり新たに事業に関わる地元負担が賦課されます。（大塚西部地区 600 円・谷地地区 1500 円）

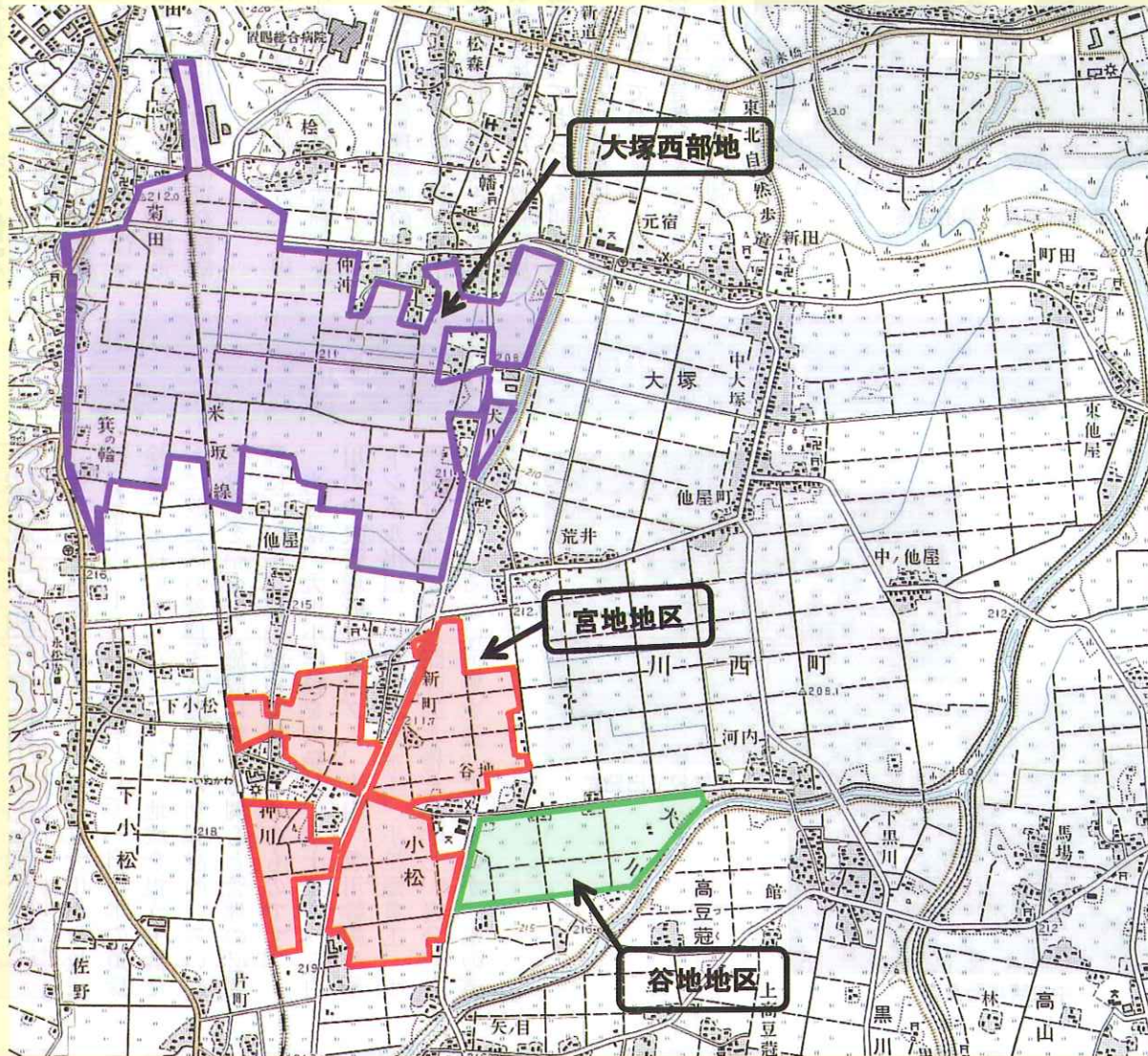
この賦課金の納入通知は現在経常賦課金を負担している組合員に送付されますが、事業費負担は原則所有者に負担して頂くよう説明しております。

貸借をしている方で耕作者が賦課金を負担している場合、事業賦課金についてはお互いに話し合いの上清算されるようお願いいたします。

担当 管理課事業係

新規土地改良事業

農地整備事業	県営土地改良事業計画設計事業	
宮地地区	谷地地区	大塚西部地区
面積 73.8ha 事業費 1,020,000 千円	面積 24.1ha 事業費 17,400 千円	面積 142.2ha 事業費 49,000 千円
平成 29 年度完成予定	平成 25 年度～ 26 年度調査	平成 25 年度～ 27 年度調査



飯坂地区地域ため池総合整備事業
事業費 310,000 千円 平成 28 年度完成予定



白川地区県営土地改良事業計画設計事業
地域用水 (小水力発電)

事業費 9,000 千円 平成 25 年度調査



里山と下小松古墳群を守る会と協定

当改良区施設の他屋分水工の隣接地で、里山と下小松古墳群の環境保全活動及び活用と会員の学習親睦を図ることを目的として活動を行っている「里山と下小松古墳群を守る会」と地元川西町長と改良区で環境美化活動の協定を締結させていただきました。

協定の内容としては、隣接して他屋分水工周辺のゴミ拾いや除草作業等の環境美化活動になります。

協定締結により、地域住民の管理参画の組織化を図ることで当改良区施設の管理体制を強化し、地域全体での取り組みの促進が期待されます。皆様の地域でも、改良区施設または改良区施設の周辺で同様の活動を行っておられる団体や集落がありましたら、改良区との管理協定の締結を是非お願いしたいと思っております。協定締結に関しまして活動の内容等興味を持たれた方は管理課維持管理係まで気軽にご一報下さい。



調印する 右から原田町長
高橋理事長 貝羽会長

学 見 設 施

川西町立大川小学校四年生 「平成二十四年度白川水の道探検隊」

平成二十四年七月十三日川西町立大川小学校三、四、五年生三十七名を対象として「白川水の道探検隊」を行いました。これは、地域を担う子供たちに改良区の管理する農業用水利施設のいろいろな役割を紹介し、施設に対する関心と管理の必要性について理解を深めて貰うためのものです。

当日は、大川小学校を出発し、水土里ネット白川の中央管理所、白川ダム、大川・黒川幹線二号トンネル出口、大川上流分水工、小松頭首工、小学校付近他屋用水路吐出水槽を見学し、自分たちの地域にくる水は何処を通ってくるのか、水の道を探検しました。



小学校で出発式



中央管理所見学

川西町立小松小学校 「郊外学習 施設めぐり」

川西町立小松小学校で実施している「郊外学習施設めぐり」の一環として水土里ネット白川が管理している施設の見学会が四年生を対象として、平成二十四年六月二十九日行なわれました。

長瀬頭首工、江戸時代に造られた長堀堰の跡や、現在は改修され長堀排水路となっている施設を見学しました。



長堀排水路
(旧長堀堰) 見学



長瀬頭首工 管理橋
より見学



長瀬頭首工 見学

表彰

東北農業農村整備推進協議会 会長賞優良地区表彰

平成二十四年六月八日東北農業農村整備推進協議会総会内で豊里地区が優良地区として表彰され、事業実施中豊里地区施行委員長でありました、多田野清朔さんが代表して表彰式に出席してまいりました。



高橋理事長
多田野委員長
高員会長

本区理事長表彰

維持管理組合長表彰

去る四月十九日維持管理組合長会の席上に於いて長年維持管理費管理組合の運営にご尽力されました二名の方々に理事長より感謝状が贈られました。



樋口仁一前組合長
(飯豊町萩生)



中村仁一前組合長
(飯豊町添川)

維持管理委員に委嘱状交付

四月十九日開催の維持管理組合長会において維持管理組合の管理委員百七十四名に委嘱状が交付されました。その後第一回維持管理組合長会が開催され、維持管理組合長会々長に西大塚維持管理組合長の安部栄太氏、副会長に白川左岸維持管理組合長の手塚國治氏、歌丸維持管理組合長の梅津喜七氏が選任されました。維持管理委員の皆様には三年間よろしくお願いいたします。

平成25年度通水安全祈願祭

平成二十五年四月二十六日、通水安全祈願祭が犬川、黒川取水塔管理所において執り行われました。

長井市総宮神社安部神主による神事が行われ、高橋理事長、安部維持管理組合長会が玉櫛奉奠を行い今年の用水の安定と、無事故を祈願いたしました。



維持管理組合長

(任期平成25年4月1日～平成28年3月31日)

組合名	組合長名	組合名	組合長名	組合名	組合長名
豊川	井上 與五平	歌丸	梅津 喜七	他屋	佐藤 嘉彦
小白川	五十嵐 国太郎	今泉	大河原 賢司	小松右岸	平間 永作
萩生	高橋 洋一	西大塚	安部 栄太	犬川下流	竹田 一弘
白川左岸	手塚 國治	大塚	加藤 富雄	玉庭	本間 昌司
添川	浅野 章	小松左岸	小倉 豊助	黒川	佐々木 勇司

水量調整については下記の調整員に連絡願います。

水路名	氏名	電話	水路名	氏名	電話
萩生用水路	樋口 仁一	72-3005	大塚用水路	寒河江 武	42-3671
松原用水路	伊藤 富美夫	74-2256	犬川上流用水路	市川 一義	48-2562
一本木用水路	梅津 喜七	88-9622	犬川下流用水路	佐藤 利昭	46-2705
他屋用水路	佐藤 嘉彦	42-2393	黒川上流用水路	斎藤 文明	48-2626
上小松用水路	平間 永作	42-6551	黒川下流用水路	佐々木 一宏	42-6328



**子供を用水路付近で
絶対遊ばせないように
注意しましょう。**

用水路の通水量は、気象条件や
営農上不定期に増減して危険です。
各地で農業用水路による子供の水
難事故が起きております。

かんがい用水の節水をお願い

かんがい用水として河川、ダムから
取水できる水量は、許可取水量により
決められた量を取水しております。本
年も節水に対する取組みについて継続
的なご協力をお願いいたします。

事務局構成

平成二十五年年度事務局構成を

お知らせいたします。

総務課

課長	鈴木成一
総務主査	木全貴子
庶務会計係長	(木全主査兼務)
庶務会計係主事	小関千晶
庶務会計係臨時	米野千春
賦課徴収係長	(木全主査兼務)
賦課徴収係主事	高橋昌一郎
賦課徴収係主事	井上香里

管理課

課長	青木茂
課長補佐	横山雅彦
(維持管理担当)	
維持管理係長	高原拓磨
維持管理係主事補	高橋郭文
維持管理係臨時	新田隆一
課長補佐	田辺俊文
(事業担当)	
事業係長	猪股拓也
事業係主事	竹田亜津美
事業係主事補	手塚情

休日出務

代かき・田植、間断かん
水期は、交替で出務し対
応いたします。

TEL 0238-88-9331
FAX 0238-88-9348



当改良区では、地域の皆さんに土地改良
区の果たす役割について理解していただく
ため、各地区の子供会、自治会、生産組合、
婦人サークルの団体等の皆さんによる、改
良区の施設見学、研修を受付けております。

国営白川農業水利事業の記録映画、農業
用水の多面的機能についての映画をDVD
によりご覧いただけます。

ご希望の方は、総務課までご連絡ください。

TEL 0238-88-9331

ホームページアドレス

<http://www.shirakawa-sanae.jp> です。

ぜひご覧ください!!